

令和6年10月26日(土)、「畑の郷水土利館」にて、
第3回ふるさと体験学級を開催しました。



身近にあるけど意外と知らない「お茶」について、「手もみ体験」と「淹れ方講座」の2つのプログラムを通して学びました。



お茶について非常に詳しい2人の講師の先生方と、
南九州市のマスコットキャラクター「お茶むらい」と
一緒に体験活動を行いました。

まずは、

「お茶の手もみ体験」



講師の東さんによるお茶の種類や歴史、
知覧茶の作り方など詳しい話を聞きながら、

温かい台の上で、じっくり、じっくり、
お茶を両手で揉んでいきます。



時間はかかったけど、
だんだんとお茶の良い香りが！！

ある程度お茶の葉がまとまってきたら、
次はホットプレートで乾かします。



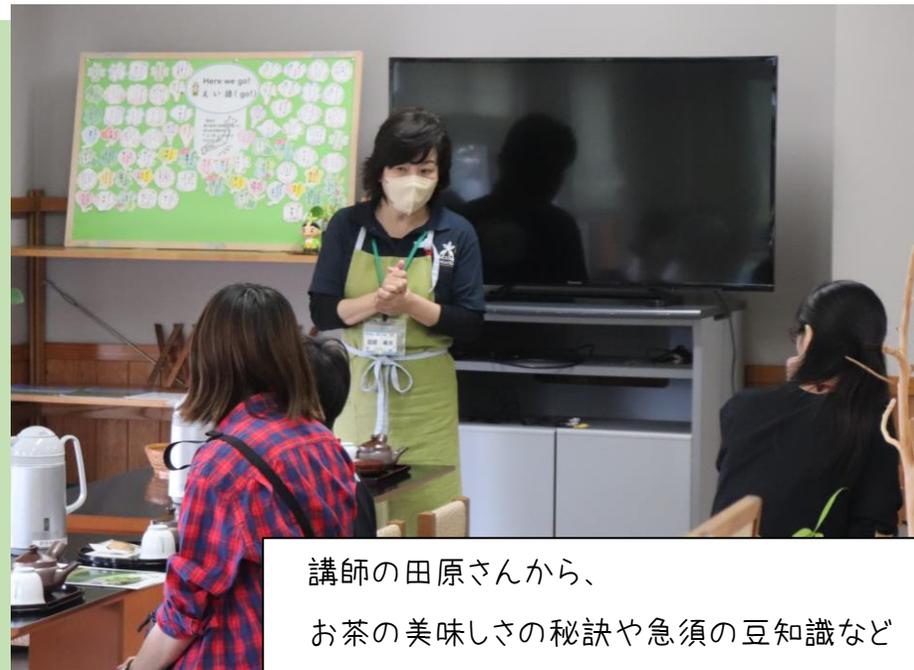
焦げないように気を付けて
しっかりと乾燥させたら完成！
自分だけのお茶ができました！



お茶の手もみ体験を楽しんだら、
「美味しいお茶の淹れ方講座」へ



心を込めて淹れるお茶は、すごく美味しい！



講師の田原さんから、
お茶の美味しさの秘訣や急須の豆知識など
たくさん教わりました。



ふるさとが誇るお茶「知覧茶」、これからもたくさん飲んでね！ 